

地域包括支援センターあさひが丘通信

H29年7月に坂下区で地域ケア会議を開催しました。この会議で、認知症になっても住み慣れたこの地域で暮らし続けるためには、「高齢者だけでなく若い世代の方も含め、認知症について正しく理解していく取り組みが必要」との意見がでました。そこで、認知症サポーター養成講座を開催することになりました。

活動報告



中日新聞販売店 主催により

「認知症サポーター養成講座」を

老人保健施設メディコ春日井で開催しました！

平成29年11月12日（日）認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る「認知症サポーター」の養成講座を開催し、43名の方が参加されました。



接し方を寸劇も交えて見た後、どの様に接すると良いかグループのみんなで考えました。



地域包括支援センターあさひが丘

春日井市神屋町1306-1

☎：93-1314

開所時間：月～金曜日 9:00～17:30



上記講座開催の申し込み&

福祉サービス等のご相談は 左記まで

担当：飯田、木根、戸田、永杉、田所

地元のお元気さん



このコーナーでは、毎回地域で活動している団体やグループ、介護予防に取り組んでいる方などをご紹介します。

松本サボテンクラブ



今月は『松本サボテンクラブ』をご紹介します。

松本町の住民を中心とした自主活動で、毎週金曜日の午後1：30～午後3：30に松本公民館でリズム体操をしています。

平成27年に春日井市の介護予防講師派遣事業を活用し、東海記念病院のリハビリ職からゴムバンド体操を習った事をきっかけに、運動を続ける場として活動を開始しました。

現在は、参加費の他、市の住民主体サービス補助金も受け、月2回介護予防リーダー 大山先生の指導のもと、軽快な音楽にあわせたリズム体操、ゴムチューブやセラバンドを使った運動等をしながら必要な筋肉を鍛え、「いつまでも元気に自分で動けるからだ作り」に取り組んでいます。



代表者より一言

「おしゃべりしながら、みんなで楽しくやっております。
参加をご希望の方は、開催日に直接会場までご見学にお越しください。」



地域包括支援センターとは？

地域包括支援センターは、春日井市の委託により運営される高齢者に関する総合相談機関です。支援が必要な高齢者やその家族の状況に応じた各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるよう、情報提供や関係機関との連絡調整などを行います。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

